

## 建設環境委員会

平成23年3月18日（金）

午後1時30分～午後1時39分

議会第4会議室

【出席委員】原口忠則委員長、山口弘展副委員長、野中宣明委員、中山重俊委員、本田耕一郎委員、江頭弘美委員、嘉村弘和委員、黒田利人委員、武藤恭博委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】なし

【案 件】

・採決・まとめ

### ○原口委員長

これより建設環境委員会を開催いたします。

それでは、採決に入る前に、今回、当委員会に付託されました議案について、反対意見はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

ないようですので、すべての議案について一括して簡易採決を行いたいと思います。御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしということですので、そのように採決いたします。

当委員会に付託されました第6号、第10号から第13号、第35号、第36号議案については、原案を可決すべきものとするに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、当委員会に付託されましたすべての議案について、原案を可決すべきものと決定いたしました。

以上で採決を終了いたします。

それでは、本会議での委員長報告はいかがいたしましょうか。

### ○本田委員

きつく言っていたきたいんですが、今までに何回も委員長報告できつく言ったにもかかわらず、また今回もというような、ちょっと趣旨でというか、文言として議事録に残しとったがよいと思うんで、全然反省の色が見えんというかですよ、きのうもするのせんの、事前申請が要るの要らんの、補正予算するのせんのとか、その場その場で言い逃れをしているような感じですから、この委員会の、何と申しますかね、立場をないがしろにしかね

ないような執行部の態度というのはやっぱり許せないなというふうに思いますので、きつくよろしくをお願いします。

○嘉村委員

答弁を聞いていてですね、議員から言われると、ああ、そうですねみたいな感じで、例えば、黒田議員が指摘した、例の電気の急速の充電器、あれに関しても案として出ているんですよね。だから、十分検討をして、一定期間を置いて御報告なりしながら決定しますと言えばいい話なんですよ。ところが、ふらふらふらふらするところがあるから、そういう部分はやっぱり執行部の答弁としてはいかがかなというふうに思っていますので、そういうところも何か文言として表現できればですよ、お願いをしたいなというふうに思います。余りいくと執行権の侵害みたいになってしまうといかんけど、我々もね。あれはやっぱり答弁の仕方が悪いと思うわけよね、と私は思いました。

○原口委員長

ほかによかですか。

○野中委員

委員長報告とはまた別なんですけれども、基本的にきのう感じたことは、電気自動車——特にちょっと電気自動車の分で言わせていただければ、基本的に多分、計画がですよ、佐賀市はきちっとした計画が今ないと思うんですよね。だから、今から、要するに協議、県とか市なり国の意向を聞いたりしながら形をつくっていくというパターンになると思いますので、そこら辺はきちっとできた形でやっぱりまた委員会のほうには何らかの研究會なり報告をやっぱり求めていきたいなというふうに思いますので、その辺をぜひちょっと委員長のほうからもまたよろしくお願ひしたいと思います。

○黒田委員

私も建設環境委員会にずっとおりますが、本当にもう自分たちが提案しようという案が一転、二転、三転するということは、これはもう提案に値しないことなんです。正直言うて。それだけ自分たちが何も勉強していないという態度には、要するに議会がばかにされていることです。これぐらいでよかろうかと。何も言わんとはそのまま通っていっとると。問題になったらもう答え切らんと。そういうことではこの委員会そのものを問われているという感じを私は率直にしました。やっぱりそれは向こうが提案したわけだから、それをこっちがいいか悪いかで決めるかの問題なんです。

いや、こがん案もあっじゃんねて、ああ、そいがよかですねて、そういう話にはならんわけですよ。本来ならば自分たちが責任持って、これがいいですよというて、この委員会に提案したんだから。それを、議員が言われれば、こうこうこうですよて、この問題こうでしょうというぐらいの反論できるような提案の仕方をしていただかないとさ、こっちがああ言うたら、ああ、そいもよかごたんねていうことではさ、逆ですよ。そういう委員会のあり方では私は本当にいかんと思いますし、今、本田委員も言われましたけれども、こ

のずうっとね、しています。それが多いんですよ。やっぱりそれはきちっと委員長、副委員長で、今後これだったら委員会開かんぐらいの態度をもってやらないといかんじゃないかなと思いますよ。私たちは真剣にやっているわけだから、市民に負託されて、それをやっぱり説明せんばいかんけん。委員会でこがんことあつとですよ。いんにゃ執行部が言うたばってん、おいが言うたら変わったもんねて、そがん話にはならんもん。基本的にはそうなんです。しかし、みんながね、これは変えたがようなかろうかという合意のもとでされるならいいけれどもさ。そうじゃなかろうが。人が言うたらさ、ああ、そいがよかごたんねとか感じやろうけんさ。それではちょっと審議されないような感じがしましたので、そこをどう判断されるのか、委員長、副委員長で部長、副部長を呼んでいかんなら市長を呼んで注意をしてくださいよ。そうしかならんと思います。それでやっぱり議長を通して、なるかもわからんけれども、そうしないとね、本当今後やっぱりやっていくあれがさ、ちょっと自信がないね、皆さんそうじゃないかなと思うんですよ。

以上です。

○原口委員長

それでは、ただいまの意見を踏まえて、委員長報告をやりたいと思いますけど、よかですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

最後に、委員会の会議録が公開されることに伴いまして、委員会における字句、数字そのほかの整理についてお諮りいたします。

本委員会の会議録につきましては、字句、数字、そのほかの整理については委員長に一任されたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議ないようでございますので、委員長に一任するという事に決定をいたしました。

それでは、建設環境委員会を終わります。